

進路だより

藤沢市立大庭中学校 進路担当

2023. 5. 19 No. 1 (訂正版)

新年度に入り、1ヶ月半が過ぎました。中学校生活最後の一年間です。そして、義務教育最後の年です。中学卒業後の「道」は自分で考え、決めていかなくてはなりません。進路選択をしていく時には“考えて動く力”である“考動力”が重要となります。もちろん、進路は一人ではなく、周りの人たちの助けを借りながら、選んでいくことになります。一人ひとりの取り組みを、先生たちは全力でサポートしていきます。そして、生徒の皆さんにはこれから次の4つのことを実践してほしいと思います。

【その1. 自分を強く持つ！】

「このような人生を送りたい」など、将来のことをたくさん考えてください。そして「何のために進路先を選ぶのか」「その場所で何をしたいのか」という目的意識を持ってください。自分の適性（性格・得意なこと・学力等）を知り、自分を客観的に観ることも大事です。古いかもかもしれませんが、最後は“気持ち”も肝心です。「自分に負けない」強い心を持ってください！

【その2. 目標を立てる！】

進路選択にあたって、目標を持つことは非常に大切です。特に、学習は計画的に進めてください。時間は限られています。自分の学習時間をどのように割り振るのか考えましょう。得意を伸ばすのか、苦手を克服するのか、どちらに重点を置きたいかは時期によって変わります。目標から逆算し、見通しを持って考えると効率的に進めることが出来ると言われています。

【その3. 家族の理解を得る】

進路を選択する中で、家族がどう思っているのかということも大切なことの一つです。言葉にしなくては、保護者の方には伝わりません。家族に理解してもらえるように、自分の考えをまとめ、家族としっかりと話をする。この時間を家の中できちんと取ることがポイントです。

【その4. 「弱さ・不安」を「強さ・自信」に変える】

嫌なことから目を背けたり、あきらめが早かったり、好きなことだけをしたり…そんな自分はいませんか。つい楽な方にいきがちなのが人間なのかもしれません。そうでなくても、勉強で行き詰まる場面が誰しも来ます。その時に訪れる不安感も計り知れません。そのために「仲間」やサポートする先生・家族がいます。ともに支え合い、励まし合い、辛い時期も踏みとどまって、努力を継続することによって「不安」は「自信」に変わります！

6月に、第1回進路希望調査を行います。

また、6/22(木) ~~23(金)~~ **23(金) 14:40**より進路保護者説明会を実施する予定です。

○ 就職希望

藤沢公共職業安定所(ハローワーク)を通しての就職希望調査が来ています。中学校卒業後、もしハローワークを通しての就職希望がありましたら、お早めに担任までご相談ください。

○ 令和5年度 神奈川県公立高等学校 入試の日程が決まりました！

神奈川県教育委員会から「令和6年度神奈川県公立高等学校の入学者の募集及び選抜の日程」が発表されました。詳細については右のQRコードから、神奈川県教育委員会のホームページ「神奈川県公立高等学校入学選抜について」にてご確認ください。



<共通選抜（全日制・定時制・通信制の課程）>

募集期間	令和6年 1/24（水）～ 1/31（水）
志願変更期間	令和6年 2/5（月）～ 2/7（水）
学力検査	令和6年 2/14（水）
特色検査・面接	令和6年 2/14（水）～ 2/16（金）
追検査	令和6年 2/20（火）
合格発表	令和6年 2/28（水）

<定通分割選抜（定時制・通信制の課程）>

募集期間	令和6年 3/5（火）～ 3/6（水）
志願変更期間	令和6年 3/7（木）
学力検査	令和6年 3/14（木）
特色検査	令和6年 3/14（木）及び3/15（金）
合格発表	令和6年 3/21（木）

○ インクルーシブ教育実践推進校

「インクルーシブ教育実践推進校」とは、誰もが大切にされ、いきいきと暮らせる「共生社会」をめざして、学習に困難さがある生徒が高校で学ぶ機会をひろげながら、みんなで一緒に過ごすなかで、お互いのことをわかりあって成長していくことを目標にしている高校です。

インクルーシブ教育実践推進校は、令和6年度入学生から新たに4校を指定し、18校になります。 <県教委リンクより一部引用>

詳細は、右のQRコードから神奈川県教育委員会サイトをご覧ください。

もし希望がありましたら、お早めに担任または学年職員までご相談ください。



○ インクルーシブ教育実践推進校「中高連携事業」について

中高連携事業は、インクルーシブ教育実践推進校特別募集の対象となる生徒が、高校について十分に理解したうえで、志願について検討できるようにするための取組です。志願を検討している生徒が、インクルーシブ教育実践推進校が実施する中高連携事業への参加をとおして、高校での学習や生活を実際に見聞きし、体験することで、入学してからの高校生活のイメージを持つことができます。

特別募集の志願を考えている中学3年生のみなさんは、各実践推進校の実施する中高連携事業に、できる限り参加してください。 <県教委リンクより一部引用>

中高連携事業への参加は、中学校を通しての申し込みが必要となります。もし希望がありましたら、高校の名前・参加日・保護者等同行者名・参加人数を、お早めに担任または学年職員までお知らせください。インクルーシブ教育実践推進校一覧と、各校のホームページへのリンクは右のQRコードからご覧ください。

